

出張買取利用規約

本規約は、株式会社タイコ一物産（以下「当社」）が提供する出張買取サービス（以下「本サービス」という）の規約を、以下の通り定めます。

第1条（目的）

- 1) お客様は本規約に従って出張買取サービスをご利用ください。

第2条（商品について）

- 1) 買取対象商品は、当社基準により指定したブランド又はメーカーの商品といたします。
- 2) 買取対象商品であっても、当社基準により買取できない場合がございます。（法律にふれるもの、コピー商品、偽品、生き物など・・・）
- 3) お取引の際、商品は記載のあるブランドの正規品であることを前提といたします。万一、お売り頂いたお品物がコピー商品など買取できない商品であった場合は、売買契約の前・後を問わず、期間に定めなく契約を解除し、速やかに代金を返金していただきます。
- 4) 貴金属内部にタンクスチールなど金プラチナに類似する比重の金属が入った品が含まれていた場合は、売買契約の前・後を問わず、期間に定めなく契約を解除し、速やかに代金を返金していただきます。
- 5) 不正なコピー商品や偽品の疑いがあると判断された場合又は商品内に違法の疑いのある物（薬物等）があった場合、売買契約の前・後を問わず、所轄警察署にその旨を申告するとともに法的対応をとらせていただく場合があります。

第3条（古物営業法に基づく本人確認）

- 1) 古物営業法の定めにより、ご本人確認をさせていただきます。
- 2) 当社では必ず公共機関発行の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、パスポート、外国人登録証明書等）を確認させていただきます。
(本人確認証の確認ができない場合は買取することができません。)
- 3) 本人確認書類に記載されている住所と申込住所が異なる場合は、3ヶ月以内に発行された住民票又は公共料金の領収書で住所確認をさせていただきます。

第4条（申込・買取・査定・返却・クーリングオフについて）

- 1) 出張買取サービスのお申し込みは、お電話・SNSもしくは店舗にて受付いたします。
- 2) 20歳未満のお客様は、出張買取サービスの申し込みはできません。
- 3) 査定価格は販売在庫状況や相場状況により変動いたします。
- 4) 当社が買取金額の提示後、お客様にご承認いただき、出張買取契約書にご確認のサインをいただいた時点で売買契約が成立したものといたします。
- 5) 商品を返却する場合、状態・システム環境・データ等を査定前の状態へ復元することができない場合がありますので、予めご了承下さい。
- 6) お客様は、第4項における売買契約の成立後であっても、商品によってクーリングオフを申し出る権利があります。
申し出る場合、出張買取契約書の日付を含め8日以内に書面にてその旨記載いただき特定記録郵便で当社に通知願います。
- 7) 以下のものは古物営業法に準じクーリングオフの対象外の商品といたします。
※家具類・家庭用電気機械器具（携行が容易なものを除く）・CD、DVDなど・書籍・有価証券など
- 8) 以下の取引はクーリングオフの規制対象とはなりません。
※消費者自ら自宅での契約締結等を請求した場合・転居に伴う売却の場合・いわゆる常連取引の場合

第5条（責任範囲）

- 1) 商品が未開封や新品の場合でも、動作確認・物品確認の為に開封することがあります。その為、開封後に商品の返品が発生した場合でも、開封についての責任は一切負いかねます。
- 2) 当社起因による商品の破損・紛失などがあった場合には、当社が故意または重大な過失がある場合に限り、当社の買取基準に従い補償を致します。
但し、当社における販売価格を上限といたします。
- 3) 商品の付属品に関する補償はいたしません。
- 4) 商品内に入っているご利用者様の私物（現金、鍵、カード類など）の補償はいたしません。

第6条（禁止行為）

お客様による以下の行為は禁止といたします。

- 1) 査定・買取を目的としていない行為。
- 2) 同業他社の買取価格調査による本サービスの申し込み。
- 3) その他当社が不適当とする行為。

第7条（本規約違反への対応）

当社はお客様が本規約に違反した場合は以下の対処をいたします。また、違反者は当社の措置に対しいかなる異議苦情も申し述べないものとします。

- 1) ポイントカードの利用停止。
- 2) 違反行為の改善・費用の請求などの協議。

第8条（個人情報の取扱い）

当社は個人情報を以下の目的で利用します。

- 1) 古物営業法上の取引記録、本人確認、サービス利用の為。
- 2) 当社からのサービス等のお知らせの為。
- 3) 古物営業法による警察からの正式な要請に応じた情報提供の為。

第9条（規約の改訂）

- 1) 本規約は当社が相当と認める場合に、お客様に許可なく変更改訂できるものといたします。